

平成 30 年度 伴学区防災訓練実施計画書

伴学区自主防災会連合会
(伴学区町内会連合会)

伴学区自主防災会連合会は 6 月 10 日（日）、伴小学校を中心に地震発生を想定した防災訓練を行います。参加住民は約 350 人。4 カ所の避難所を設定し、避難訓練や講演、起震車体験などを通して、「いざ 地震」に備えての心得、日ごろの準備などを学びます。この中で、特に防災情報受信機「ふれあいボイス」による情報伝達、インターネットを使った避難所間の情報交換を試みます。今回の訓練の実施要領は下記の通りです。

記

風水害、地震等、自然災害の発生を想定し、伴学区自主防災会連合会・安佐南消防署・安佐南区役所・安佐南消防団伴分団及び地域の関係団体、ちゅピ COM ひろしまなどが一体となり、災害時における防災活動を体験、検証する。

2 訓練想定

- (1) 6 月 10 日（日）午前 8 時 30 分ごろ、安芸灘を震源とする最大震度 7 の地震が発生し、広島県西部を中心に甚大な被害が発生する状況となった。
防災情報メール、防災行政無線、ふれあいボイスによって一斉に伝達する。

- (2) 生活避難場所の伴小学校を中心に、近くのそれぞれの避難所へ避難を開始する。

3 訓練要項

- (1) 日 時 平成 30 年 6 月 10 日（日）午前 8 時より（大雨警報等発令の場合、午前 6 時に本部長が中止決定する。）
- (2) 場 所 伴小学校体育館（本部）及び下記の避難所（合わせて 4 カ所）
避難所
和楽荘・・・・・・・・奥畑町内会、上伴町内会
伴中央集会所・・・・・・・・伴中央町内会、三城田町内会
下伴集会所・・・・・・・・広陵町内会、広陵 4 団地
伴小学校体育館・・・・・・・・大原町内会、LM 大原駅前町内会、GH 大原町内会、雲願寺町内会、
細坂町内会、若葉台町内会
- (3) 参加者 約 350 名

4 訓練内容

- (1) 避難訓練～各避難所（４ヶ所）
- (2) 防災講演～（伴小学校体育館にて約１時間）

講演者 ①安佐南消防署沼田出張所 所長 湯浅 宣英

演題「身近な物で救出する方法」

②安佐南区役所市民部地域起こし推進課 主査 松永 朋弘

演題「避難所の開設運営・その時皆さんの力が必要です」

講演内容はちゅピ COM ひろしまがインターネットを使って、各避難所の受像器に送る。

本部以外の避難の方は、各避難所で防災講演の視聴可能

- (3) 体験コーナー（伴小学校）～起震車体験、煙体験、初期消火訓練等（防災講演中は除く）
- (4) 情報交換訓練～各避難所をネットで繋ぎ、情報交換等実施

※ 防災講演終了後は、原則各避難所から伴小学校体育館へ移動し、各種訓練を体験、見学していただくことも可能ですが、遠方の避難所等で移動に時間を要する場合は、各避難所で解散終了とします。

5 主催

伴学区自主防災会連合会

6 協力機関

安佐南消防署、安佐南区役所、安佐南消防団、安佐南警察署、沼田町商工会、伴地域女性会、伴学区老人クラブ連合会、ボーイスカウト安佐第６分団、伴地区交通安全運動推進隊、広島市立伴小学校、広島市立伴中学校、伴学区子ども会連合会、伴学区社会福祉協議会、伴保育園、沼田保育園、ちゅピ COM ひろしま、和楽荘（順不同）